

2022年9月9日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

PAN-OS での Contents 8587 以降へのアップデートについて

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。この度、Palo Alto Networks 社より、2022年6月30日(PST)にリリースされた Contents 8587 以降をダウンロードした後に、インストール未実施の状態で Commit を実行すると DNS トラフィックに関する問題が発生することがアナウンスされましたので、以下の通りご連絡いたします。

1. 概要

Applications and Threats Contents 8587 以降をダウンロード後、インストール未実施の状態では Commit を実行すると dns App-ID に関連した通信が dns-base App-ID に関連付けられ、設定されたポリシールールによっては当該通信がドロップする不具合が発生します。

2. 対象のお客様

PA あるいは Panorama にて Contents 8585 以前のバージョンを使用しているお客様、かつ、Contents 8587 以降のバージョンにアップデートを実施するお客様。

3. 対処法

以下のどちらかを、実施してください。

- ・ Applications and Threats Contents 8587 以降のバージョンをダウンロード後、直ちにインストールを実行してください。
- ➡ Applications and Threats Contents 8587 以降のバージョンをダウンロード後、直ちにインストールを行わない場合は、DNS の親アプリケーション (dns) を dns-base に変更してください。

※Contents 8586 でも、同様の事象が発生いたしますが、ダウンロード後にインストールした場合は、対処する必要はありません。なお、Contents 8586 は、2022年6月27日にメーカーサイトからの配信が停止され、ダウンロードする事ができない状態となっております。

以上